# 29 年度 第二回 運営推進会議議事録

事業所名	デイサービスゆかり (地域密着型通所介護)
開催日時	平成 30 年 3 月 29 日 (木) 17:00~18:00
開催場所	デイサービスゆかり

参加者		
家族		藤田 政子 様
知見者	東林第二包括支援センター	土川 早苗 様
地域	民生委員	古川 きみ子様
ゆかり職員	管理者	中川 由香里
ゆかり職員	看護師	日高 恵美

77771900	7 1 12 1	4,14					H 1H1	76	N/C		
運営推進会議内容											
1. 開会挨拶	法人代表	<ul><li>デイ管</li></ul>	理者中川	より開会	会挨	拶。					
2. 紹介	委員と参	加職員の	自己紹介	↑を行う。							
3. 運営状況	<ol> <li>お客様</li> </ol>	<b></b> まご利用は	犬況								
(3月29日現在)	1) 登録	<b>录数</b> 22 4	名(男性	6名 女	て性 ]	16名	)				
	介護度	要支援	要支援	要介護	要么	介護	要介	護	要介護	ŧ	要介護
		1	2	1	:	2	3		4		5
	人数	0	0	2		11		5		4	1
					1		ı				
	年齢	40 代	50 代	60 1	ナ	70	代	8	0代	,	90代
	人数	0		1	2		4		13		4
	( 56歳	~ 93 歳 )	)						ı		
	2) 禾	川用登録♂	推移								
		新邦	規契約	利用	終了	•			稼働	動率	Š
	11月	2 名	<u>,                                     </u>	0名					86	%	
	12 月	1 名	7 	0名					88	%	
	1月	0 名	7	1名	(入	院)			71	%	
	2月	1名		1名					81		
	3月	1名			(入	所、	<u>他ディ</u>	<b>(</b> )	81		
	0 ),	1.1	-	2.4	· ·	// 1	10/	' /	01	70	

### ① 29年度定期研修

① 29 中及足别如修		
テーマ	対象者	開催月
介護保険制度・個人情報保護・法令順守	全職員	4月
非常災害対策理解・緊急対応 (避難訓練含)	全職員	5月
事故発生予防・事故対応	全職員	6月
熱中症予防	全職員	6月
口腔衛生の理解・個別ケア	全職員	6月
口腔ケア教室 (東林歯科衛生士)	全職員・お客様	6月
感染症・食中毒・予防と衛生管理	全職員	7月
摂食・嚥下障害の基本知識と食事ケア	全職員	8月
介護予防と機能維持リハビリについて	全職員	9月
地域密着型サービスと地域連携	全職員	10 月
尊厳を守る排泄ケア・個別留意点の探り方	全職員	11月
緊急時避難訓練	全職員	11月
尊厳を守る入浴ケア・リハビリ浴の演習	全職員	12月
口腔ケア教室(東林歯科衛生士)	全職員・お客様	12 月
送迎・事故・緊急時対応	全職員	1月
認知症理解・認知症ケア・個別留意点探り方	全職員	2月
倫理規定・拘束禁止と排除について	全職員	3 月
サービス計画の策定	リーダー職員	随時
介護技術基礎研修	全職員	随時
基本的な接遇・マナーの理解	新任職員	随時
ヒヤリハット事例への対応	全職員	随時

サービス計画の策定研修は、該当職員無く開催無し。

② 29 年度 お客様それぞれの「やりたい」「したい」「こうなりたい」を叶える取り組

みについて

1) 目標に掲げた「個別リハビリサービス提供時の質の維持に努めるための、スタッフミーティングと研修のこまめな実施」は予定通り進めることができました。

お客様個々に合わせたリハビリメニューが多く充実していることや、 歩行速度向上やバランス力向上により安定歩行に繋がったケース、車 椅子での外出が多かった方が杖で長距離歩行ができるようになったり と効果が反映されていることから「マシンじゃなくても、これだけ元気 になれる」「マシンじゃないからやってみようと思えた」「私の為のプ ログラムだから頑張れる」というお声を頂戴することができました。 心身の変化と在宅生活の中で必要としているニーズとその方の思い、 それらをリハビリに沿わせて総合的なコーディネートができるよう 全スタッフが専門性を高めると共に、目配り、気配りをしながらのサービス提供をしてきました。担当介護支援専門員様からも、これからもこのスタイルでお願いしたいとのお声を頂戴しています。

# 2) サークル活動の運営について

認知症や病気の後遺症などの心身の変化によりスタッフの関わりがなければ「やりたい」「したい」ことが叶えられない方が多くなっているため、ボランティアや講師の充実に加え、スタッフそれぞれが広いジャンルのことができるようステップアップしたい。また「やりたい」「したい」タイミングは突然やってくることも多いため、計画立案、サービス提供が臨機応変に行えるようにしたい。

この二つについては、1月、2月だけはお客様、ご家族様、ボランティア、スタッフ共に体調不良等のお休みによりうまくできませんでしたが、他の月間では概ね軌道に乗せることができました。

(囲碁サークル、手芸サークル、折り紙サークル、編み物サークルは固 定開催中)

# ③ お客様の幕引きまでの時間を家族と一緒に支援していく

心身の状況によっては近い将来を予測しながら、ご家族様だけでなく、 介護支援専門員にも、サービス内容の変更や準備について提案し、その 日だけでなく、来年も再来年もどう生きていきたいのか、どう支援して いくのかを考えながらサービス提供にあたっていく。 複数名のお客様 について、サービス内容の変更や、これから起こりえるトラブル等につ いても具体的に解決に向け対応ができました。

④「地域住民による地域住民のための地域支援という考え方」を基盤に お客様を取り巻く地域を元気にしたい

ボランティア登録者が増えたことはデイサービスの運営、お客様のサービス向上にとても効果がありました。また「デイサービスゆかり」がデイサービスであること、介護の相談ができるスペースと認識してくださった方が増えました。「こんな人が近所にいるよ」と相談にきてくれるような状況です。

- ⑤ 健康管理に関わる取り組みについて
  - 1)無料歯科検診・口腔体操教室の開催

12月19日(火)

参加者 6 名 Dr. 2 名 歯科衛生士 3 名

検診を受けない方や待ち時間のある方へ口腔体操教室を開催。

- 2)バイタルチェック、体重測定、日中の様子観察から気になる変化があれば、速やかに看護師よりご家族様、ケアマネージャー様に報告。引き続き自宅での留意点や受診時に確認するポイントのアドバイスをしており、病状等が増悪することを防止できている。
- 3)次年度の予定

無料歯科検診 6月、12月予定

口腔嚥下ケア教室(看護師担当)を2~3回開催予定

4. デイサービスゆかり活動報告

主な活動 \*年間を通じ、行事ごとに家族参観も実施継続

月	行事	イベント
4	お花見週間	お花見散策、フラワーアレンジ、ハーモニカ
		演奏会、調理イベント
		外食、おやつ作り、オカリナ演奏会
5	端午の節句	フラワーアレンジ、おやつ作り、紫陽花小物
		作り、ハーモニカ演奏会、外食、回想法、オカ
		リナ演奏会、調理、プランディングフラワー
6	スポーツレク	フラワーアレンジ、オカリナ演奏会、回想
		法、買い物、ウクレレ演奏会、外食、おやつ
		作り、調理イベント
7	七夕まつり	ハンドベル演奏会、絵手紙作り、外食ツア
	Vo1. ハンドベルコンサー	ー、回想法、オカリナ演奏会、夏のおやつ作
	F	り、ハーモニカ演奏会
8	夏祭り	喫茶、ハーモニカ演奏会、夏のおやつ作り、
		フラワーアレンジ、オカリナ演奏会、外食
9	敬老行事	腹話術、オカリナ演奏会、調理イベント、外
	Vo1. マジックショー	食ツアー、ハーモニカ演奏会、回想法、ミニ
	Vo2. オカリナコンサート	スポーツ、脳トレレク、ずんだ餅作り
10	バザー	フラワーアレンジ、ミニスポーツ、外食
		調理イベント、ハーモニカ演奏会、回想法
11	スポーツレク	外食ツアー、調理、ハーモニカ演奏会、
		回想法、喫茶ゆかり、オカリナ演奏会
		年賀状作成、脳トレレク、ウクレレ演奏会

12	クリスマス会	X 'mas アレンジ・アクティビティ、回想法、
	Vo 1. ハンドベルコンサー	昔遊び、外食、ハーモニカ演奏会
	<b>F</b>	調理イベント (みんなで鍋の日)
	Vo2. マリンバコンサート	懐メロ紅白歌合戦、お正月アレンジ、忘年会
1	新春祝賀会	人日の節句、鏡開き、お茶会、脳トレレク、
	ハーモニカコンサート	外食ツアー、回想法、蕎麦がき汁粉作り、喫
		茶ゆかり、懐メロ歌合戦、節分アクティビテ
		ィ、調理イベント
2	節分行事	ハーモニカ演奏会、ミニスポーツ、オカリナ
		演奏会、外食、昔遊び、ひな祭りアレンジ
		VD おやつ作り (マフィン、ブラウニー)、調
		理、回想法、桃の節句アクティビティ
3	ひな祭り	おやつ作り(中華饅2種、他)、懐メロ歌合
	Vo 1. ハーモニカコンサー	戦、調理、ミニスポーツ、オカリナ演奏会、
	F	外食、回想法、桜餅作り、ハーモニカ演奏会
	Vo2. マリンバコンサート	お花見散策、季節の制作

### 5. その他

①ヒヤリハット報告

### 【2月 鍵の持参忘れ】

内容…利用中ご本人がカギを持参したか不安になり、スタッフに訴えたことにより、送迎時に持参確認していないことが発覚。家族就労しており帰宅時の受け入れ者がいない為、家族に電話連絡し謝罪すると共に対応について相談する。家族が仕事を中抜けし送迎時間に合わせ自宅に戻ることとなってしまった。

分析…今回は家族連絡で対応して頂けたが、連絡が取れない場合もある。 ご本人、ご家族の不安や精神的負担を与え、不信感さらには利用拒否に繋 がる恐れがある。

対応…送迎時のルールの徹底(持参するものの確認)。眼鏡、義歯、補聴器、 携帯電話等、お客様によって持参するもの、対応が異なる為、不明な点は 日常生活一覧表で再確認し、任務にあたる。

# 【3月 爪切り】

内容…スタッフによる手指の爪切り中、左手第二指を深爪してしまい、うっすら出血が確認できる。

分析…慎重に対応していたが切りすぎてしまった。

対応…常に状態をよく見て、慎重に対応する。持病によっては傷を作った際、治りが悪く、大事になりかねないこともあることを認識し、対応する。

② 次年度の体制について サービス提供時間区分は7~8時間となりますが、報酬単位等変更無し。 他の加算についても、新たな設定は書類作成等が増え運営全体に負担が かかり、逆にサービスの質の低下を招きかねない為見送りとしました。 現在のサービスの質をさらに向上、スタッフの介護技術、医療知識、認知 症対応スキルアップを目指します。
③ 次回開催日時は30年9月頃、会場は同じ場所での予定とする。